

【本日のスケジュール】

14:30～15:50 グループワーク

15:50～16:00 会場移動(14階へ)

16:00～16:25 トークセッション

【目的】

普段の活動やサポートにおいて
思っていることの自由な意見交換



普段面と向かっては言いにくい意見を知ること、
双方の良好な関係性を継続するための
ポイントに気づく機会を創出する

【本日のワークはふたつ】



【ワーク①(14:30~)】
協力隊/自治体職員の
ここはありがたいなと
思うところを整理



みどりの
付せん



【ワーク②(15:05~)】
協力隊/自治体職員の
ここは気になるなと
思うところを整理



きいろの
付せん

【ワーク①「ありがたいな」の流れ】

① 付せん  に思いっただけ書き出す(5分)

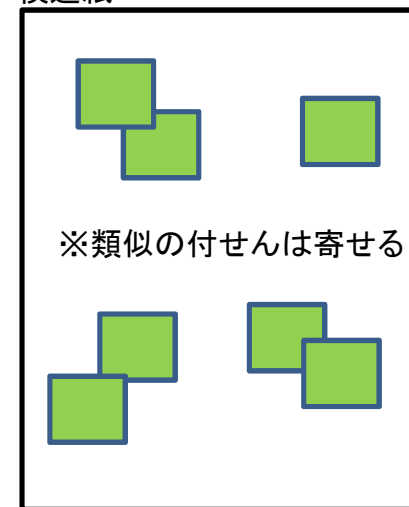
② グループ内で共有(20分)

○自己紹介

○付せんの発表

ひとり概ね3分

模造紙



③ 会場全体で共有(10分)

○会場前方に「まとめ模造紙」を掲示

☞ ワーク中の主な意見をサポーターが書き写します

○まとめ模造紙に記載のない意見は各グループが挙手で補足

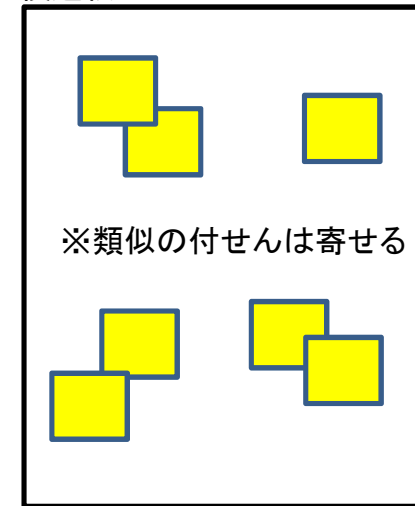
【ワーク②「気になるな」の流れ】

① 付せん  に思いっただけ書き出す(5分)

② グループ内で共有(30分)

○付せんの発表 } ひとり概ね4分

模造紙



③ 会場全体で共有(10分)

○会場前方に「まとめ模造紙」を掲示

☞ ワーク中の主な意見をサポーターが書き写します

○まとめ模造紙に記載のない意見は各グループが挙手で補足

【①付せんに書き出す】

(例)
斬新な視点を
持っている

- 1枚に1項目
- シンプルに書く
- 個人名は伏せる

※一般論ではなく、自分にとってそう感じることでOK

【②グループ内で共有】

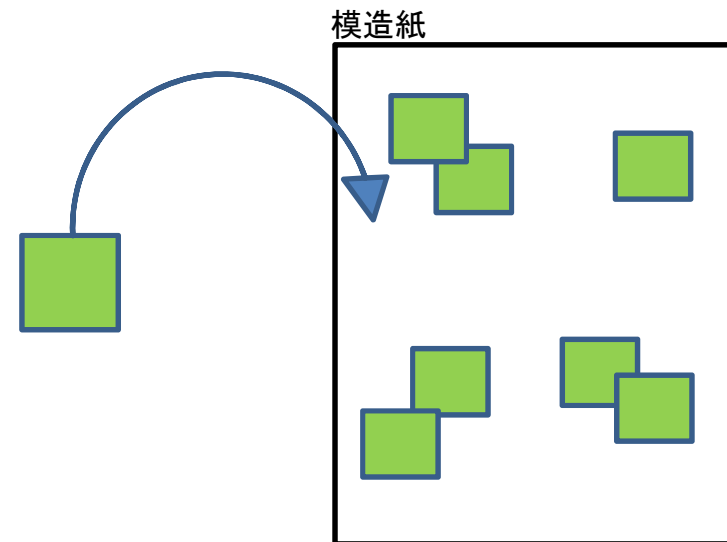
自己紹介

付せん共有の時間を確保するため

- 市町村名
- 名前

のみ紹介

付せん共有



- ①付せんに書かれたことを説明
「斬新な視点を持っている」
- ②具体的なエピソードを補足
「面白い企画を提案してきたことがある」
- ③模造紙に貼る(似たものは寄せる)

【③会場全体での共有】

まとめ模造紙

【行政グループ意見】

- 斬新な視点を...
- ...
- ...
-
-



【サポーター】

ワーク中に巡回し、各グループの意見を書き出してみました

漏れている項目があれば挙手してください

これをベースにトークセッションを行います

〇〇という意見を追加してください

グループ

グループ

グループ

グループ

【グラウンドルール】

- 発言を否定しない
- 人が話しているときは口をはさまない
- 独壇場にならないよう持ち時間を意識
- 自分の意見を押しつけない